



大阪・神戸
ドイツ連邦共和国総領事館



刻まれた歴史に酔う。
半田赤レンガ建物
HANDA RED BRICK BUILDING

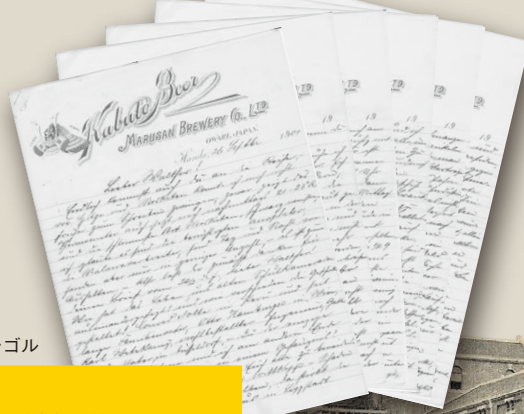
第6回 ドイツフェスティバル・プレイベント

125年前、半田で書いた ドイツ人技師の手紙が 今もドイツに残っていた ～赤レンガ建物とカプトビールの歴史物語～

明治時代、カプトビールは半田赤レンガ建物に来たドイツ人醸造技師ボンゴルによって造られたが、彼の経歴などの詳細はこれまで不明だった。ところが125年経った今、ボンゴルが日本から祖国ドイツに宛てた手紙が見つかり、彼の生涯が明らかになった。



ヨゼフ・ボンゴル



主な展示内容

- ①ボンゴルが半田からドイツの親戚へ送った手紙の複製展示
- ②ボンゴル来日とカプトビールの誕生物語
- ③ボンゴルの親友シュナイダーと大阪麦酒(アサヒビール)
- ④125年の年月を経て判明したボンゴルの軌跡と生涯
- ⑤ドイツ訪問とボンゴルの末裔との対面

2026年

10/7(水) ▶ 10/25(日)

各日AM9:00～PM5:00

半田赤レンガ建物 パサージュ (旧 企画展示室)

愛知県半田市榎下町8番地 TEL 0569-24-7031

同時開催

名古屋日独協会会員によるドイツ紀行写真展
ドイツの食文化・ドイツ料理の紹介

■主催 半田赤レンガ建物
■共催 一般社団法人赤煉瓦倶楽部半田

■協力 澤田康之 一般社団法人赤煉瓦倶楽部半田技術顧問
名古屋大学未来社会創造機構教授

■後援 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、リップシュタット市公文書館、ドイツ醸造史学会、
ドイツ観光局、半田市、半田市教育委員会、半田商工会議所、名古屋鉄道株式会社、
名鉄観光サービス株式会社、南山大学外国語学部ドイツ学科、有限会社ジャーマンホームベーカリー、
中日新聞社、日本福祉大学、半田市観光協会

半田赤レンガ建物
公式サイト



●名鉄河和線「住吉町駅」から徒歩約3分